

maiko
violin

山本玲子
vibraphone

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 02月12日(土)

開場 12:30 afternoon live

開演 13:00

(短めの、2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300円 +2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。1999年4月、上京。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏のライブに通いつめ、アドバイスを頂きながらジャズバイオリンの研さんを始める。1999年12月、第19回浅草Jazzコンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年10月、横濱ジャズプロムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2001年12月~2003年1月まで吉川よしひろのザチュエロアコースティックスに在籍、同時期フュージョンバンドRed Lotusでエレキバイオリンを演奏。そのリリカルでハートフルなプレイは、わが国ポピュラーバイオリンの第一人者中西俊博氏も絶賛。パークッションの横山達治バンドに2004年11月~2007年9月まで在籍。2001年からの8年間で2,000回を超えるライブ・パフォーマンスを行い、自己のスタイルを確立する。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。2012年より『須藤元気率いる WORLD ORDER LIVE』国際フォーラムやNHKホール・武道館でのコンサートに参加。現在首都圏のライブハウスを中心に自身がリーダーのライブ活動をする。ともに、Trump、じゃず撫子、SJS、P.O.N.他、多くのバンドやセッションに参加。ビバップ、スウィング、ECM、フュージョン、ラテンと幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。スタジオやCM、イベント・パーティ等での演奏、学校公演、病院・施設でのボランティア演奏等、表現者としてさまざまなシチュエーションでのパフォーマンスを精力的に行う。また、自身が阪神・淡路大震災を被災した経験から、気仙沼や陸前高田等、被災地へボランティア演奏に赴いている。



山本玲子

東京音楽大学打楽器科卒業後、パークリー音楽大学を卒業。2013年に1stアルバム『Tempus Fugit』をリリースし、銀座山野楽器で2013年ジャズフロア年間チャートの10位を記録。2015年に2ndアルバム『Wilton's Mood』を、また2019年には、自身の3作目となるアルバムで、オリジナル曲のみ収録の『Reiko Yamamoto The Square Pyramid』を発売。現在は、sumireiko(w/ 栗林すみれ)、te-te(w/ 伊東佑季)、cocoon(w/ 土屋絢子)、yamaco(w/ 山田貴子)などのユニットやアーティストサポートなどでのライブ活動、音楽TV番組のサポート、また後進の指導などにもあたっている。主な共演者は、寺井尚子(vn)、山下洋輔(pf)、宮川彬良(作編曲家)、bohemianvoodooなど。その透明感のある音色は、ファンだけでなくミュージシャンなどからの評価も高く、また作曲家としても、様々なジャンルを書きこなし、美しい旋律を紡ぎ出すセンスは支持を得ている。

Homepage ◆ <http://reikoyamamoto.net/>

Twitter ◆ <https://twitter.com/reikovibraphone>